

第2回 学習院大学ブランディング・シンポジウム
(第21回 生命科学シンポジウム)

公開講演会
一般参加歓迎

『高齢化社会を 科学するⅡ』

《100歳ドックを作る》

平成29年 **6月10日** (土)
午後1時55分～午後5時30分

学習院大学
西5号館 201号室
JR山手線目白駅下車、徒歩5分



沖縄科学技術大学院大学・教授

柳田 充弘

「高齢者メタボライトについて知りたい！」



慶應義塾大学医学部
百寿総合研究センター・専任講師

佐々木 貴史

「百寿者ゲノム」



桜美林大学・老年学総合研究所・所長

鈴木 隆雄

「21世紀の老年学－ヘルスリテラシーの向上と死生学－」

- 主 催：学習院大学2016研究ブランディング事業&学習院大学 理学部 生命科学科
- 連絡先：阿形清和 kiyokazu.agata@gakushuin.ac.jp

第2回 学習院大学ブランディング・シンポジウム

(第21回 生命科学シンポジウム)

『高齢化社会を科学するⅡ』

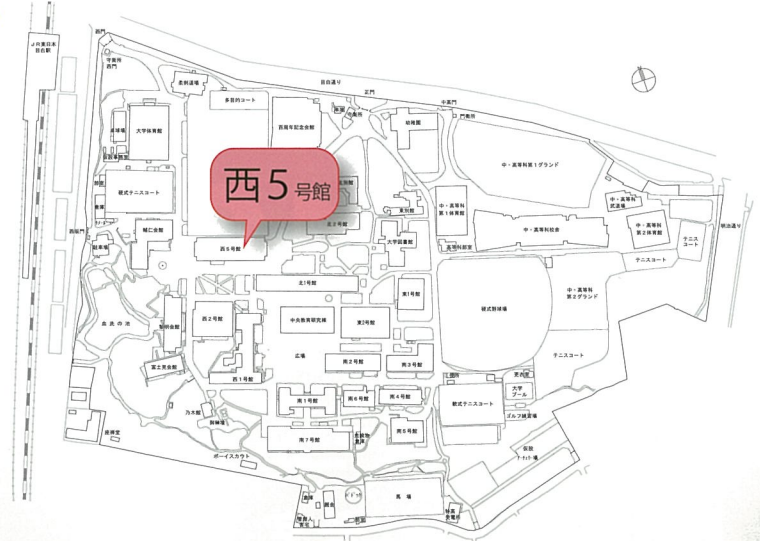
《百歳ドックで健康百歳を目指す》

平成29年 **6月10日** (土)

午後1時55分～午後5時30分

学習院大学 西5号館 201号室

JR山手線目白駅下車、徒歩5分



午後1:30

受付開始

午後1:55

開会、主催者挨拶 **阿形清和**

(学習院大学・理学部教授)

午後2:00～午後2:55



● **柳田 充弘** (沖縄科学技術大学院大学・教授)

「高齢者メタボライトについて知りたい！」

血液中には老化度を測定できそうな代謝産物(メタボライト)が約40種もあることを発見しました。高齢者で減るものも増えるものもあります。減ったのを増やし、増えたのを減らせば若返るかもしれません。一体それらはどんな物で、どんな働きをしそうなのか研究の現状を皆さんにおはなします。

午後3:00～午後3:55



● **佐々木 貴史** (慶應義塾大学医学部・百寿総合研究センター・専任講師)

「百寿者ゲノム」

100歳を超える“百寿者”、特に110歳を超える“スーパーセンテナリアン”は健康上の問題がない状態で日常生活を送れる健康寿命も長い人が多いことがわかってきました。我々はその理由を知るために百寿者解析を進めています。全ゲノム解読により明らかになってきた百寿者の遺伝的特徴についてご紹介いたします。

午後4:00～午後4:55



● **鈴木 隆雄** (桜美林大学・老年学総合研究所・所長)

「21世紀の老年学－ヘルスリテラシーの向上と死生学－」

誰もが100歳まで生きることが可能となった時代には、私たち自身は何が必要なのでしょう？ その答えのひとつは、できるだけ正しい健康情報を見抜く力(ヘルスリテラシー)と、充実した生(QOL)の後に来る、納得できる自分の死(QOD)であるとも言えると思います。「健康寿命の延伸」、「疾病と介護の予防」など多くの情報が溢れているのですが、それらの意味することを正しく理解することがこれからの私たちに求められているようです。

午後5:00～午後5:30

ラウンド・テーブル・ディスカッション

午後5:30

閉会の挨拶 **岡本 治正** (学習院大学・理学部長)